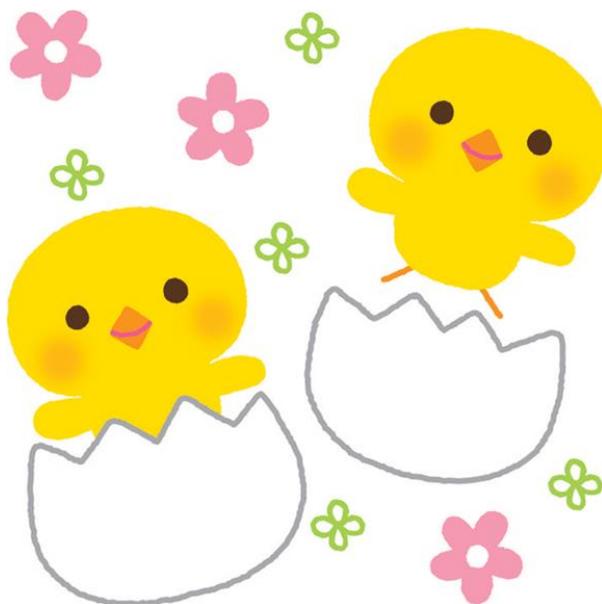


院内保育所

さくらんぼ



日本赤十字社医療センター

Japanese Red Cross Medical Center

代表 03-3400-1311

人事課 2132 / 看護部 2262

看護部直通 03-3400-1106

平日 8:30 ~ 17:00

◆さくらんぼってどんなところ？

一般の保育所と比べて小規模で家庭的な雰囲気です。経験豊かな保育士が複数で見守り、お子さんの興味を引き出す遊びを一緒に楽しむなかで**丁寧な保育を行えること**と、**成長に合わせて生活習慣の確立を支援できる**ところが、さくらんぼの大きな魅力です。

いずれ地元の保育園へ入園する際にも、お子さんが家族以外の人との交流に慣れていて、保護者も仕事と生活のペースがつかめているのは大きなメリットです。初めてお子さんと長時間離れるのも、**院内なので連絡が取りやすく安心**です。

お子さんと一緒に通勤してくる時間は、親としてもかけがえのない体験になりますよ。

◆さくらんぼの一日

7:40~	開所 受け入れ 室内遊び
9:30頃	戸外活動など(天候による)
10:45~	昼食
11:30~14:00	午睡(目覚めた子は保育士と遊ぶ)
15:00	おやつ 室内遊び 順次お迎え
17:00	閉所



☆ミルク・昼食・おやつは乳児院から作りたてを提供しています。

☆戸外活動は、中庭・看護大前広場・広尾北公園・レクロス屋上庭園などです。

◆よくある質問

Q...一度見学してみたいのですが、どうすればよいですか？

A...看護部事務室までご連絡いただければ可能です。

Q...冷凍母乳に対応していますか？

A... もちろん冷凍母乳に対応できます。個別の成長に応じて、補完食やミルクのご提供も可能です。

Q...さくらんぼでの他の子との関わり方や、日中の様子を知りたいのですが？

A...アットホームな雰囲気と異なる年齢の子と関わりを経験し、きょうだいのように過ごします。

お子さんの様子は連絡帳や保育士との会話でお伝えします。お気軽にご相談ください。

Q...トイレトレーニングはしていますか？

A...トイレトレーニングは、一人ひとりの発達や様子に合わせて無理なく行っています。一緒に生活している保護者が気づきにくい習慣も、無理なく自然なタイミングで身につくよう見守っています。

Q...人見知りをしてよく泣きますが、大丈夫でしょうか？

A... さくらんぼが、お子さんが個性に合わせて社会性を広げる最初のステップになると思います。

初めは不安で泣くかもしれませんが、保育士や友達と楽しく過ごしていくうちに、安心して笑顔で通えるようになります。小規模園ならではの身近さで、保育士がお手伝いできることは多いですよ。

◆卒業生からの声

◇0歳児・母

さくらんぼで母子分離と集団生活を体験していたので、新年度の保育園では入園初日から順調に新しい生活が始められました。

◇2歳児・母

きょうだいのように過ごした経験から、小さい子への思いやりが持てるようになりました。

◇1歳児・母

さくらんぼに入り食事が上手にできるようになっていたの、次の保育園で驚かれました。家ではできなかった事を自分からするようになって嬉しかった。

◇1歳児・母

先に来ている子どもたちに笑顔でおはよう！と迎えられ「今日も頑張ろう！」という気持ちになれました。お迎えの時は、みんなの楽しそうな姿を見て疲れが飛び、毎日の出勤が楽しくなりました。

◇1歳児・母

何もしゃべらなかつた我が子がおしゃべりをするようになり、歌をたくさん覚えて家で歌ってくれるようになりました。

◇1歳児・母

さくらんぼでの生活は、皆さんによく見ていただくことで成長発達に合った楽しい時間、心地よい時間であり、すくすくと成長することができました。心身の発達に欠かせない人生の中でも、とても大切な最初の一步になったと思います。

◇1歳児・母

すっかり上手に歩いて色々な事ができるようになり、陽気なキャラを発揮できるようになったのもさくらんぼのお陰だと心より感謝しています。嬉しそうに通園する姿を見て、とても温かい環境で過ごせているんだなあ実感していました。

◇0歳児・母

通所した3ヶ月でマグマグを習得し、歩けるようになり、なん語の種類も増え、コミュニケーション力が圧倒的に向上しました。2人きりでしたらこんなに成長できたか分かりません。共に見守っていただけたことがとても心強かったです。

◆提供する保育サービス

◇開所時間 … 月曜～金曜 7:40～17:00

◇定員 … 5名(0歳～2歳まで)

◇保育士 … 2名以上

◇保育料 … 3,000円/日



絵本や、ブロックなど、年齢に合わせたおもちゃも用意できますよ！！

◆慣らし保育について

生まれてからずっと一緒だったお子さんが、保育所では日中の大半を家族と離れて過ごすこととなります。お子さんにも保護者にも環境の変化が起きるとき、頑張りすぎるとお互いに不安が高まって体調を崩すことになりかねません。環境の変化というストレスに、小さなお子さんが緊張しないように、少しずつ慣れる期間があると安心です。保護者にとっても、お子さんと離れる寂しさから、生活リズムを仕事モードへ切り替えていく時間は貴重かもしれません。そこで、本格的な保育に入る前に「慣らし保育」をお勧めしています。

◇お子さんが保育士と保育所に慣れて安心して過ごせる

◇お子さんと離れることに保護者にも慣れていただく

◆慣らし保育のスケジュール

慣らし保育は一週間程度行います。短時間から始めますが、1ステップに何日かけるか、お子さんの様子をみながら少しずつ増やして保育時間を延ばします。

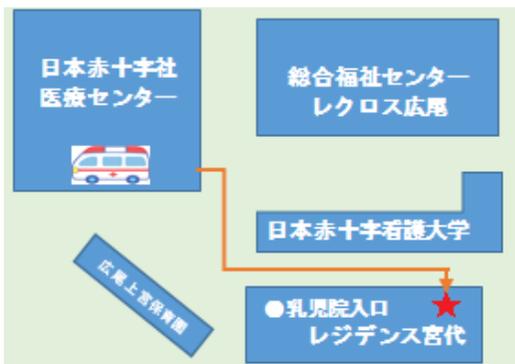
STEP 1	1～2時間の保育
STEP 2	午前中まで
STEP 3	昼食まで
STEP 4	午睡明けまで
STEP 5	午後のおやつまで



☆慣らし保育の期間にも保育料が発生します。詳細は人事課までお問い合わせ下さい。

◆所在地

〒150-0012 渋谷区広尾4-1-1-311



オートロック玄関を
入って3階です

